10月の出来事

●時事

- 6日 築地市場営業終了
- 11 日 豊洲市場開場
- 12日 オセロ世界チャンピオン最年少記録更新

15日 安倍首相、消費税引き上げを表明 ●山梨県中央会ニュース

18 日 レディース中央会全国フォーラム in 宮城

- 22 日 知事と商工団体との懇談会
- 23日 中小企業ゴルフコンペ 29日 山梨県・静岡県中央会トップ会談

11 月の予定

- 7日 組合検定試験対策講座①
- 13 日 6 次産業化人材育成研修会
- 14 日 組合検定試験対策講座②
- 21日 組合検定試験対策講座③
- 27日 組合検定試験対策講座④ 29日 組合検定試験対策講座⑤

② 今月の見どころ

- ●1面…山梨県・静岡県中央会トップ 会談を開催
- ●2面…ものづくり補助金2次公募の 採択事業者決定
- ●4面…組合活動と新設組合の紹介
- ●6面…ものづくり補助金に取り組ん だ企業を紹介

11月号

第744/319号(毎月1日発行)

定価 100円

昭和36年4月10日 第三郵便物認可 会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

緊急時の相互支援体制の構築とビジネス交流のさらなる促進を確認

山梨県中央会(細田会長)と静岡県中央会(諏訪部敏之会長)は、10月29日に静岡市内の「浮月楼」で、両県の正副会長による「山梨県・静岡県中央会トップ会談」を開催し、本県からは細田幸次会長、栗山直樹、千野進、渡辺教一、滝田雅彦の4人の副会長と橘田恭専務理事が出席し、大規模災害時の相互支援体制やビジネス交流などについて意見交換を行った。

東中央会は、平成27年9月に大規模災害の被災時に両県中央会と会員組合、組合員企業の早期復旧と事業継続支援を円滑に行うことを目的に「緊急時等中小企業支援相互応援協定」を締結した。その後、両県中央会の執行部によるトップ会談を毎年開催し、協定の具体的内容の進歩状況の確認に加えて、中部横断自動車道の開通に向けてビジネス連携を強化するための意見交換を行ってきた。

今回のトップ対談では、①緊急時相互応援協 定に基づく支援体制の構築、②中部横断自動車

道開通後に向けてのビジネス連携の強化、③中部横断自動車道開通イベントの開催について、取り組み状況の確認と今後の課題についての話し合いが持たれた。



1. 被災時の相互支援体制の構築

緊急時等相互応援協定の具体的内容として、被災中央会に対して、事務所復旧作業への事務局職員の派遣、事務所復旧用物資の提供などの初期対応に加え、被災県の組合や組合員企業の復旧支援として情報収集や情報提供のための相談窓口の設置、復旧過程で必要となる相談業務や支

細田



援業務に従事する指導員の 派遣などに取り組むことと なった。

2. 中部横断自動車道開通 後のビジネス交流

ビジネス交流の促進については、現在、両県の青年中央会が取り組んでいる交流と情報交換の状況が報告

された。中部横断自動車道の開通後に大きく変わることが想定される物流やビジネス環境の変化をチャンスに変えられるよう、両県の中小企業に積極的に働き掛けていくこととした。

また、現在行っているものづくり補助金事業の成果発表会を両県で合同開催することが可能かどうか検討することとなった。

3. 中部横断自動車道の開通記念イベント

両県をつなぐ中部横断自動車道の開通時期が難工事により延びている

状況を踏まえ、開通記念イベントについては、①集客とPR効果の高い中部横断自動車道に隣接した商業施設・展示施設・道の駅などを開催場所にすること ②内容は両県の物産紹介を中心にした展示・販売を中心にすること ③開通後に限定せずに開通プレイベントの可能性も検討する という基本計画が承認され、開通時期の情報収集を行いながら準備を進めることとなった。

細田・諏訪部両県会長から「今回のトップ会談で基本的な方向性は確認できたので、両県中央会の事務局でさらに詳細を詰める作業を進めるように」「相互支援体制の構築にあたっては、熊本地震の際に支援を行った中央会の状況について視察等を行い、実効のある計画とするように」との講評があった。

またその後、両県の副会長から各組合や業界の経営状況等の報告があった。業界によっては、事業規模や組合員数が最盛期の1/2ほどまで落ち込んでいるという状況に加え、大手資本が組合員企業を買収し新たなビジネスモデルで業界を寡占化する事例など、中小企業の先行きに対する厳しい状況が報告された。

終了後の懇親会では来 賓の天野朗彦静岡県産業 経済部長、松島通悦静岡県 経営支援課長、櫻井正商工 中金静岡支店長も出席し、 参加者は各業界の経営状 況などの情報交換を行い ながら交流をおこなった。



大野静岡県産業経済部長米賓あいさつをする

5のづくり補助金 2次公募で"11者"の採択事業者が決

~平成29年度補正予算ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金~

」成29年度の補正予算として実施されている「ものづくり・商 ┃ 業・サービス経営力向上支援補助金」は、日本経済の屋台骨で ある中小企業・小規模事業者の生産性向上に資する革新的サービス 開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うため、設備投資等の 一部を支援することを目的として実施されている。

本事業の2次公募を、8月3日(金)から9月18日(火)(北海道 厚真町、安平町、むかわ町は、10月1日(月)まで延長)まで行った ところ、全国で6,355者の応募があった。地域採択審査委員会及 び全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、山梨県で は以下のとおり11事業者が採択された。

対象事業は「革新的サービス」と「ものづくり技術」に区分されてお り、本県でも機械電子等のものづくり企業だけでなく、幅広い製造業、 サービス業などの事業者が採択された。補助金額は事業類型により 上限額が500万円~1,000万円となっている。

詳細については、本事業専用ホームページ(http://www.chuokaiyamanashi.or.jp/mono29)でご確認ください。

お問い合わせ先

山梨県地域事務局(山梨県中小企業団体中央会)

山梨県甲府市飯田2-2-1 山梨県中小企業会館4階 TEL 050-6861-9944



本事業専用ホームページ QR コード

http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/mono29

平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金 2次公募 山梨県採択案件一覧(11者)

	1		(受付番号順)
No.	事業者名	事業計画名	認定支援機関名
1	株式会社 押野電気製作所	ライトガイド設計・製造における総合的競争力向上のための先端技術導入	公益財団法人 やまなし産業支援機構
2	安藤紙業 株式会社	笛吹工場内の最新処理設備導入による省工ネ推進事業の拡大計画	株式会社清水銀行
3	ヤマト科学株式会社	日本発、ナノ技術の実用製品化による国内及び海外拡販への取組み	株式会社 池田泉州銀行
4	株式会社少國民社	最新POD機能の確保による紙と電子を融合した印刷業への変革	齊藤 祐一
5	株式会社 スタンプマート	即日仕上げを実現する少部数に特化した伝票印刷事業	株式会社山梨中央銀行
6	株式会社 クラウンドレス	CAD及び柄合わせ機能搭載自動裁断機導入による柄生地加工の高度化	クレアスト 株式会社
7	有限会社 サンエー服装	プリント工程の内製化による徹底的な短納期対応とデザイン機能の強化	株式会社山梨中央銀行
8	株式会社 Takano Farm	フリーズドライ技術を用いた新食感フルーツの事業化でギフト市場へ参入	山梨県商工会連合会 (山梨市商工会)
9	有限会社 サトウオートショップ	水性塗装技術導入による効率化と圧倒的な高品質化の実現	株式会社山梨中央銀行
10	有限会社 中央金型	次世代型三次元測定機導入による高水準品質管理体制の確立	山梨県商工会連合会 (上野原市商工会)
11	塩沢畳店	畳殺菌乾燥機並びに全自動反転式返縫機の導入による生活環境改善提案 及び1dayサービスの実現	山梨県商工会連合会 (昭和町商工会)

単独世帯の増加とおひとりさまサービス



├─ 行パンフレットを見て気づいたが、一人で参加する **川丫**パッケージ商品が最近目立つようになってきた。「お ひとりさま」に限定した募集が特徴で、気ままに一人で参 加できるところが人気だ。

旅行に限らず、おひとりさまを対象にしたサービスが広 がりを見せている。晩婚化や高齢化による単独世帯の増加 に加え、単独行動を肯定的に楽しむ人が増えてきたことも 背景にある。「飲食店やレジャー施設を一人で利用するの は寂しい人」という発想は一昔前のもので、今や、あえて 一人で楽しむことを前提としたサービスも増えている。

厚労省の国民生活基礎調査によると、昨年6月時点で 単独世帯が占める割合は全世帯の 27.0%、単独世帯数は 1,361 万世帯あり昭和 61 年の 682 万世帯からほぼ倍増 している。また、平成27年の国勢調査では、東京都の全 世帯のうち単独世帯が占める割合は47%に達しており、 山梨県でも29%が単独世帯となっている。

経済的に余裕のある層を対象にしたおひとりさまサービ

スの提供に新たなビジネスチャンスの可能性がある一方 で、核家族化や高齢化の進行の中、一人暮らしで日常生活 の維持が困難な人も増えている。公共交通機関がないと買 い物や病院に行けない人、電球の交換やゴミ出しに苦慮し ている人など生活の様々な場面で一人暮らしに思い煩わな ければならない。こうした人たちの生活サポートが行政の 役割でもあるが、地方公共団体の財政余力を超えて高齢者 単独世帯が増えている。

人口密度の高い大都市圏ならまだしも、地方では高齢者 単独世帯の生活サポートはビジネスとして成立しにくく、 大手企業が積極的にサービス展開するとは考えにくい。い わゆる「儲からない」というやつだ。だからこそ、地方の 中小企業がこれまで培ってきたノウハウやネットワークを 活かして、行政や住民と連携し地域の人々の生活を支える サービスの提供(ボランティアでなく、当然、適正な利益 は確保していい)に取り組む必要がある。そうしないと地 方が持たない時代に入りつつある。



平成30年 9 月

9月の山梨県内のDⅠ値は、売上高は−6ポイ 収益状況は0ポイント、景況感は-2ポイ ントと前年比・前月比共にマイナスとなった。 製造業では、中部横断自動車道関連工事の砂利・

山砕石の出荷量が増加した一方で、食料品製造業 や家具製造業は仕入価格や燃料費の高騰が収益を圧迫、工作 機械部品加工業では半導体製品需要の一服感から取引量の減 少の影響が大きく、売上高は10ポイント、景況感は5ポイン ト低下した。

非製造業では、宿泊業で台風 24 号の影響による宿泊キャン セル、運輸業で雨天が多く外出が控えられたことからタクシー 利用者減少の報告があった。また、北海道地震や台風 21 号の影響により農産物の品不足や価格上昇から青果小売り業の売 上が低下、前年同月比は-20ポイントとなった。

業種を問わず人材不足が問題となっており、特に警備業、 建設業、廃棄物処理業などでは将来的な事業の継続、事業の 受注にも影響を及ぼしかねない状況である。

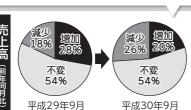
来年4月から段階的に施行される「働き方改革」への対応で 人件費の上昇が危惧されると共に、労働時間の制限、有 給休暇の計画的な取得などから労働生産性の向上への取り組 みを加速させなければならない。人材の確保とともに経営力 向上、経営の改善に対する取り組みを支援する施策の創設が 望まれる。

■対前年同月比及び前月比景気動向DI値

(好転又は増加の割合から、悪化又は減少の割合を引いた値)

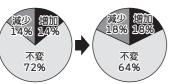
製		造	業	非	製造	業	合		計
対前年•前月•当月	2017/09	2018/08	2018/09	2017/09	2018/08	2018/09	2017/09	2018/08	2018/09
売 上 高	5	0	-5	13	17	-7	10	10	-6
収益状況	-5	-10	-5	3	17	3	0	6	0
景況感	5	-10	0	7	10	-3	6	8	-2

※ ((良数值÷対象数)×100) - ((悪数值÷対象数)×100) = D.I 值



- ▲ 6 (前年同月比▲16)
- ●業種別D I 値 製造業 ▲ 5 (前年同月比▲10) 非製造業▲ 7(前年同月比▲20)
- ●前月比D I 値 製造業 ▲ 5 非製造業▲24

●D I 値



平成29年9月

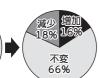
不変

82%

平成29年9月

平成30年9月

- ●D I 値 ±0(前年同月比±0)
- ●業種別D I 値 製造業 ▲ 5(前年同月比±0)
- 非製造業+ 3(前年同月比±0) ●前月比D I 値
- 製造業 + 5 非製造業+14



平成30年9月

●D I 値 ▲ 2 (前年同月比▲ 8)

- ●業種別D I 値 製造業 ± 0(前年同月比▲5) 非製造業▲ 3(前年同月比▲10)
- ●前月比D I 値 製造業 +10 非製造業+13

■製造業

食料品(水産物加工)/台風・地震等の自然 災害が影響し、消費の冷え込みを感じた。業 務用は前年同月比の売上は平年並み。ギフト が不調で、全体の売上は前年同月比86.7%と 不振であった。

食料品(洋菓子製造)/自社製品の輸出向け は平年並み。専門店向け及び量販店向けとも 落ち込み、前年同月比 95.7%。 OEMは焼 き菓子・冷凍ケーキが不調で96.0%。全体 では前年同月比 95.8%。

食料品(パン・菓子製造業) / 原油価格の高 騰からボイラーで使用する灯油価格も高騰、 燃料の値上がり分を商品価格に転嫁できず厳

食料品(酒類製造業)/ワイン用のブドウの仕 込みが最盛期である。他県と比べ山梨は好天 に恵まれたのでワインの出来に期待。

繊維・同製品(織物)/裏地は前月同様注文 が続く。インテリアは受注量はあるが、人材 不足のため準備工程(撚糸・染色等)が間に 合わない状況。

繊維・同製品(アパレル)/下請加工商品の 取扱数量が減少した。取引価格は変化せず 採算はよくない。一方で、製造販売の売上は 10%増加している。

業界からのコメント

家具製造/原材料の仕入価格が上昇している が、販売価格に転嫁できていない。更に仕入 価格が上昇する場合には、販売価格の検討 を行わなければ利益を確保するのが厳しい状 況である。

窯業・土石(山砕石) /終盤を迎える中部横 断自動車道工事により出荷量が増加した。今 後はリニア中央新幹線関連の工事による取扱 量の増加を期待している。

鉄鋼・金属(金属被覆・彫刻業・熱処理業) /後継者・人材確保が厳しい状況である。半 導体製造装置業界·通信機器製造装置業界 は一服感があり、受注調整が行われている。 今後の状況に注視していく。

宝飾(貴金属)/宝飾品フェア(イベント)が多 かったが、受注が少ない状況だった。

■非製造業

卸売(ジュエリー)/国内の流通は悪い。海 外への販路拡大に向け香港の展示会に出展 したが、売上につながらなかった。バンコク フェアでは 14 社が出展し、伝統技術の甲州 切子が海外のバイヤーから注目された。

小売(青果)/晴天が少なく、野菜は品薄状 態が続き仕入高となった。売上高は前年同月 比8.6%、収益状況は2%増加した。

小売(電気機械器具小売業)/地震・台風等 の自然災害の影響か、省エネ・蓄エネへの 関心が高まりつつある。

小売(ガソリン)/原油価格の高騰により、 卸価格も急上昇している。

宿泊業/台風の影響による宿泊客のキャンセ ル等が見受けられた。梅雨時期と同様に天候 による影響が大きい。

美容業/若者は秋に向かいヘアスタイルを気 にしており、新しいヘアスタイルを提案すれ ば受け入れられる。売上は現状維持だが、改 善にはつながらない。独立希望の従業員や設 備投資を希望する既存店が減少傾向にある。

警備業/9月は台風等の天候悪化による業 務のキャンセルや警備員不足による受注削減 (発注は大幅に増加しているが対応できな い)により売上が減少。人材不足は深刻であ

り、求人募集を行うが応募者はほぼいない状 況であり、業界としては賃金の引き上げや労 働条件の改善に取り組む必要がある。

建設業(総合)/9月の県内公共工事動向は、 前年同月比で件数は2%減少しているもの の、請負金額は21%増加している。9月末 累計では件数は5件、請負金額は18%増加 している。

建設業(型枠)/公共工事の増加と消費税増 税前の民間工事の増加に伴い、非常に忙し くなることが予想される。しかし、人材不足、 賃金及び材料の高騰など、対応が厳しい状況 である。

建設業(鉄構)/鋼材・資材の在庫不足・納 期の遅れがあり、原材料の発注のタイミング が難しい。

設備工事(電気工事)/猛暑の影響から、こ れまで冷房がいらなかった地域での空調機導 入等の工事量が増加したが、業界に影響のあ る公共関連工事や住宅着工件数の好転への 兆しは見えにくい状況。

運輸(タクシー)/台風・地震等の自然災害 が多く消費マインドが低下し乗客が減少、売 上も減少した。燃料費の値上りが続き先行き 不透明。

opinion

チンコ・パチスロホールを経営する事業 ↑ 者で組織する私ども山梨県遊技業協同組 合では、近年組合員の減少が続いています。最 盛期の平成8年当時は172店舗あったホール も、現在は半数以下の 66 店舗となりました。 パチンコ・パチスロは、古くから大衆娯楽の

中心として多くの国民に親しまれてきました。 しかし、インターネットやスマホゲ-ムなどの登場により娯楽が多様化し、 今では自宅に居ながらいつでも手軽 に娯楽が楽しめる環境になりました。 それにより、パチンコ・パチスロを 楽しむファン(遊技客)が減少、ホー ル数も減少していきました。この動

山梨県遊技業協同組合 理事長星野 謙氏

地域に根差した大衆娯楽であるために

きは業界の衰退に繋がる恐れもあり、本組合としても危惧しているところで す。

パチンコ・パチスロが再び国民に親しまれる大衆娯楽となるためには、組 合員一同が協力し、地域に根差した大衆娯楽の場として安心・安全なホール 運営を継続していくとともに、こうした社会の変化を機会と捉え、新たなファ ンを獲得するために、これまでパチンコ・パチスロをしたことがない若者等 にその楽しさを知ってもらうなどの取り組みが必要だと考えています。

幸いにも、本組合の組織率(組合加入率)は 100%、山梨県内の全ホールが 組合に加入しています。この組織率を背景に、組合では安心・安全なホール 運営の支援、ファン感謝デーの共同開催や福祉車両の提供等社会貢献活動な どで安心・安全な大衆娯楽であるパチンコ・パチスロを知ってもらう取り組 みを行っていきます。パチンコ・パチスロが国民に愛される大衆娯楽であり 続けるために、これからも組合員一同で努力していきます。

「組合は組合員のために」…その想いを胸に、これからも業界の発展や組合 員のホール運営が活性化するための積極的な組合事業の展開を図っていきた いと考えています。

PICKUP TOPICS

中央会会員組合活動紹介



「デジタル・ガバメント実行計画」における

山梨県印判用品卸商工業協同組合 山梨県印章店協同組合



う要請があった。 今年1月の政府の e ガバメント閣僚会議で決定された「デジタル・ ガバメント実行計画」の中には「法人設立における印鑑届出の義務の

る法人設立後の印鑑届出の義務付け」の要請を全国組織へ要望するよ



廃止」「行政手続における 本人確認での押印の見直 し|との記述があり、印章 が今後不要になると受け 取られかねないと印章業 界で大きな問題となって

鈴木理事長から、「印章 は書類確認の文化として

東アジア地域で発達してきたが、特に日本では国の印鑑登録制度に より定着した。また、印章は本県の地場産業として、多くの事業所 や職人が生計を立てている。特に甲州手彫り印章は経済産業大臣か ら伝統的工芸品としての指定を受け、業界全体で技術や伝統の維持 と継承にも取り組んできた。今般のデジタル・ガバメント化の推進は、 県内のみならず全国の印章業に関わる事業者の死活問題で、業界存 続の危機となりかねない。|との説明があった。

細田会長からは「グローバル化の中で法人設立手続きの迅速化・簡 素化や電子証明の導入が必要なことは理解するが、私も金融人とし てデジタル化に対応できない利用者がいることは承知している。現 行の印鑑登録制度を維持しつつ電子証明も使える選択肢を残すなど の制度設計を行うよう全国中央会を通じて政府、関係機関に対し働 きかけるための要請を進める。」との回答がされた。

また、10月22日に行われた「知事と商工団体との懇談会」におい て、小規模事業者の負担にならないようなデジタル化の推進と印章 制度の存続について県から国に対して要請を上げるよう、中央会、 甲府・富士吉田商工会議所、商工会連合会の4団体連名での緊急提 言を行った。



9月29日はありがとうを伝える日

~都留市のマスコットキャラクター「つるビー」に感謝状を贈呈~

山梨県クリーニング生活衛生同業組合

梨県クリーニング生活衛生同業組合(松野彰理事長 組合員数 ┩63 名)は、9 月 28 日、都留市役所において、都留市観光親善大 使のマスコットキャラクター「つるビー」に都留市の活性化に貢献し 市民のために汗を流したことへの感謝状とクリーニングギフト券を

組合の上部団体である全国クリーニング生活衛生同業組合では、 クリーニング業界のイメージアップや利用者への啓発活動と需要拡 大を図るため、昭和 57 年から語呂合わせで 9 月 29 日を「クリーニ ングの日 | に制定、全国各地の組合が様々な PR 事業を展開している。 本県の組合では、多くの人の心を癒やし地域のために汗を流してい る県内各地のマスコットキャラクターにリフレッシュしてもらい更 に活躍してもらおうと、平成 26 年から毎年クリーニングの日に山梨 県内の各市への貢献を称える感謝状とクリーニングギフト券を贈呈 しており、今年は都留市の「つるビー」に感謝状を贈った。

セレモニーには、都留市の堀内富久市長と市の職員、松野理事長 をはじめ組合の執行部が参加、堀内市長からは「山梨県クリーニング

生活衛生同業組合は、 地域社会に密着し県 民、市民の公衆衛生の 維持向上に日々尽力 していただき感謝し ている。身も心も綺 麗になったつるビー は、これまで以上に 都留市の観光振興な



どに頑張っていくことができます。」とあいさつがあった。

松野理事長は、「山梨県は、10万人あたりのクリーニング店舗数 が全国第3位と多いが、組合と組合員を県民にアピールする機会は あまりないことから、クリーニングの日に合わせて地元に密着した PR 活動の展開を行っている。クリーニング店は、染み抜きやドレス クリーニングなど様々な特殊技術を持っており、県民の皆さんには 地元のクリーニング店を上手に活用して頂きたい。」と話した。



組織の力で地域の ライフラインを守る



Pガスは化石エネルギー(石油・石炭・天然ガス・LPガス) ▲の中でも地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出量が少 なく、地球温暖化をはじめ、さまざまな環境問題に貢献するクリー ンなエネルギーとして注目され、家庭用、工業用、自動車用などに 幅広く使われています。また、消費者各戸へ配送する「分散型」供給 であることから、災害発生時にガスの供給が一端遮断された場合も、 戸別に調査・点検を行うことで迅速に復旧できるというメリットを



持っています。LPガスは日常 の生活を支える便利で環境にや さしいエネルギーとして、県内 の普及率は85%と他県に比べて 高くなっています。

しかし、正しく使用しなけれ ば重大な事故につながる恐れが あるため、LPガス販売事業者 には、消費者の安全を守る為に 7つの保安業務を行うことが「液

協同組合山梨県LPガス保安センター

化石油ガスの保安の確保及び 取引の適正化に関する法律」に より定められています。この 保安業務は、LPガスの設備 等の点検業務の他、緊急時・ 非常時の出動対応など多岐に わたっています。保安業務の ためには多くの人員が必要な だけでなく、事業者は緊急時 の即時対応も求められていま



す。そこで、こうした保安業務を一括して効率的に進めるために、 新たに組合を設立し保安業務機関の認定を取得、組合員の保安業務 を受託し、保安業務の合理化・効率化からコストダウンを図るとと もに、保安技術の維持向上につなげていくこととしました。

また、組合では、組合員の経営力や技術の改善のための情報提供 事業も行い、安心安全のきめ細かい保安サービスの提供と業界の存 続と発展を目指していきます。

中部横断道開通と 静岡県とのビジネス交流 について考える

●●山梨県中小企業団体青年中央会●●

➡年部の連合組織である山梨県中小企業団体青年中央会 | 一日 (矢部兵衛会長 24 会員)は9月28日、組合青年部県大会 を開催した。この事業は、組合青年部同士の情報交換等を通じて 青年部と組合活動の活性化や企業経営の革新に繋げていくこと を目的に、例年「講演会」と「交流会」の2部構成で開催している。



山梨・静岡による 活発な意見交換が行われた。

今回は、中小企業診断 士の下地貴之先生から平 成31年度の中部横断自動 車道の全面開通による山 梨県と静岡県とのビジネス 交流の可能性について講 演が行われた後、静岡県 青年中央会と山梨県青年 中央会の代表者によるパ

ネルディスカッション、両県の青年経営者による中部横断自動車 道開通後の期待、ビジネス交流等についての意見交換とグループ 討議が行われた。

意見交換の中で、「両県は日本の中心に位置していることから、 両県が連携することで我が国のハブ的役割を担うことができるの ではないか」、「インフラの整備により人的交流を活性化させるこ とが将来的なビジネス交流に繋がるのではないか」等の意見が出 た。

講師の下地先生からは、「中部横断自動車道の開通を"機会" と捉えるか"脅威"と捉えるかで、今後の企業の取り組みが変わっ てくる。インフラ整備は、市場や人の流れを大きく変える。これ を脅威と考え守りに入ると企業の成長は見込めないので、これを 機会と捉え変化を自社にどう活かしていくかを考えることこそ、今 後の企業の成長に繋がっていく」と意見交換の結果を総括した。

その後に行われた交流会では、樋口甲府市長、中央会の栗山 副会長などを来賓に、今後の両県のビジネス交流について青年 経営者などと活発な情報交換が続けられた。

中小・小規模企業の 振興のための要望を 知事に提出

知事と商工団体との懇談会を開催

大丁事と商工団体との懇談会が10月22日に「ホテル談露館」で開催され、商工4団体の代表が後藤斎知事に本県経済の発展のため の中小・小規模企業の振興に関する要望書を提出した。

懇談会には、県からは知事のほか佐野宏産業労働部長をはじめ関 係する幹部職員が、中央会からは細田会長に加えて栗山、飯室、坂本、 千野、渡辺、滝田の6副会長が出席、富士吉田と甲府の両商工会議 所の正副会頭、山梨県商工会連合会の正副会長が出席した。

懇談会は、細田会長の 主催者代表あいさつと後藤 知事のあいさつに続いて、 4団体の代表がそろって知 事に要望書と緊急提言書 を手渡した。

知事へ提出した要望は5 点で、最初に細田会長が 代表して「4団体の共通の 要望として、来年度の予算 編成にあたって商工団体に



要望書を手渡す細田会長

対する支援補助金を減額せず所要の確保を強く要望する|と述べた。 続いて各団体からそれぞれ要望があげられた。

中央会からは「中小・小規模企業の人材確保と定着ための総合的な 取り組みの展開」として、賃金アップや処遇改善を行う事業者への支援 強化、業界組織等を通じた人材確保や育成などへの助成制度の創設、 Uターン就職のための県内企業の情報発信機能強化などについて細田 会長が要望した。

また、4団体の共通の要望として、商工会連合会の中村会長から「J R中央線の利便性向上への取り組み推進」について、細田会長から「国 が進めるデジタル・ガバメント計画に関して印章制度の維持存続と中小・ 小規模事業者の負担増回避について県から国への働きかるように」とし た緊急提言が行われた。

後藤知事からは「中小・小規模企業の支援のための補助金はできる 限り確保の努力をしたい、また、その他の要望についてもできる限り対 応したい」とコメントがあり、その後、各団体の出席者との意見交換を 行い終了した。

(4団体からの要請及び緊急提言の詳細は中央会ホームページをご覧ください。)

レディース中央会全国フォーラム in 宮城

ディース中央会全国フォーラムが10月18日に宮城県仙台市「江 陽グランドホテル」で開催され、全国各地から女性経営者や組合 女性部等の関係者など約250人が参加した。山梨県中央会女性部会 からは星会長他4名が参加し、全国の女性経営者との交流を図った。

オープニングセレモニーでは、相樂希美東北経済産業局長、村井嘉 治宮城県知事、郡和子仙台市長から来賓挨拶があった。

基調講演では、「人生を愉しむハッピーキャリアの法則」~大切なこ



基調講演を行う (株) morich 森本千賀子 社長

とは、人と人との縁を大切に、心か ら人生を愉しむこと~をテーマに、(株) morich 代表取締役森本千賀子氏が 講演。仕事もプライベートも充実させ るための流儀について、自身の経験を 踏まえて熱く語り、参加者が聴き入っ

その後、3つの分科会が行われ、 山梨県中央会女性部会の深澤紗世子

名誉会長(全国レディース中央会 副会長)が座長・進行役を務めた 第一分科会は、「地域づくり・街づ くりと女性の活躍推進」をテーマに 研究討議が行われた。第一分科 会では、㈱ユーメディア取締役の今 野彩子氏から、祖父から引き継い だ印刷・広告会社の3代目として企 業経営の経験をもとにお客様の想



第一分科会の様子

いを形にすることでみんなを元気にしたいと取り組んできた事例の発表 があり、活発な意見交換が行われた。

交流パーティーでは、大村功作全国中央会会長、今野敦之宮城県中 央会会長も参加するなど、各県参加者とテーブルを囲みながら懇親を

なお、来年度の女性部全国フォーラムは、神奈川県横浜市で開催さ れることが決定した。



中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。

保存性が高く、簡便に調理可能で、高い風味を持つ「冷凍手打式そば」の開発事業

株式会社 やまさと

代表取締役 山里 薫氏

大式会社やまさと(山里薫代表取締役 南都留郡山中湖村)では、平成27年 度ものづくり補助金を活用し、「保存性が高 く、簡単に調理可能で、高い風味を持つ冷 凍手打式そばの開発」をテーマに、手打そば と同様の食味・風味を有し6ヶ月以上の賞 味期限を持つ「冷凍手打式そば」の開発に取 り組んだ。

当社は、阪神淡路大震災を機に神戸から そば打ちに適した水の湧き出す山中湖に移 転、石臼挽き手打そば専門店「手打そば や まさと」として営業してきた。

観光地の山中湖は売り上げの季節変動が 大きく、また、夜の営業時間帯は売り上げ も期待できないため、営業時間を日中に限っ ていた。この空き時間を活かし業務用そば を提供する製麺業を営むため、「手打風製麺 機」を導入した。

一般的な製麺機のそばは、大量生産が可



手打風製麺機によるロール (延し)

能だが、生地に一気に 圧力をかけて延ばすた め、そば生地の中に味 や香りを保持する空気

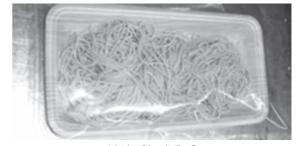
層がほとんどできず、ゆで時間が長くなり 栄養分も流れ出してしまう。一方、手打そ ばは、人の力で麺棒を使って少しずつ延ば してゆくことで麺の中に空気層ができ、ゆ で時間が極端に短く、食味や香り、栄養分 もしっかり守られる。一般的な製麺機は本 格的なそばの風味や味わいを出すことは難 しいが、手打風製麺機もそば打ち職人の技 術がないと使いこなせないと言われており、 製麺業者にはほとんど導入されていなかっ た。同社では、「水回し」「延ばし」などの工 程をこれまでのそば打ち技術を活かして調 整し、手打ちと同様の空気層を持ち、高い 風味・食味を持つそばを手打風製麺機で大 量に製造することが可能となり、本格的な そばとしてホテルや旅館に提供できるよう になった。また、海外の和食レストランで そばを楽しむ人たちまで販路を広げられる ように、味と風味だけでなく賞味期間の延 長などにも取り組んだ。真空処理と窒素ガ ス封入により酸化・湿気を遮断しカビを防 止する包装をして緩慢冷凍することで、冷 凍保存で6ヶ月の賞味期限を持ちつつ高い 風味・食味を維持し、簡単にゆでることも



できる「冷凍手打式そば」として商品化した。 山里社長は、「手打そばの技術の向上と 維持は難しく、高い食味を持つ国産そばの 特徴を生かした本格風味・味わいのそばが 減りつつある。後継者不足などで本格そば に出会える場が少なくなっている現状を何 とかしなくてはいけない。」と手打風製麺機 による冷凍手打式そばを開発した思いを 語ってくれた。また、今年4月に(株)やま さとに法人化し事業承継を行ったことを機 に、今後は全国の様々な地域で栽培されて



卓上型真空包装機 による句法



冷凍手打式そば

ものづくり補助金事業の事業化に向けて

山梨県中央会ものづくり支援センター

認定経営革新等支援機関との情報連絡会議を開催

・ のづくり補助金事業の地域事務局である山梨県中央会ものづくり支援センターでは、9月26日にベルクラシック甲府において平成29年度補正予算の「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」に関わった認定経営革新等支援機関との情報連絡会議を開催、認定支援機関とよろず支援拠点の担当者に加え、全国地域事務局である全国中小企業団体中央会の田上宏運部長の17名が出席した。

ものづくり補助金事業では、補助事業に取り組んだ成果が、①製品・サービス等の販売活動に関する宣伝等を行っている、②注文(契約)が取れている、③製品・サービス等が1つ以上販売されている、④継続的に販売実績はあるが利益は上がっていない、⑤継続的に販売実績があり利益が上がっているの5段階

事業化に向けた認定支援機関の支援状況について、担当者から「成長戦略の一環として事業者への支援を実施している」「毎月事業者を訪問して、事業の進行状況を確認している」「融資の支援も積極的に進め、伴走型支援を行っている」といった取り組みの報告があった一方で、「限られた人数で本業の支援事業に対応しているため、ものづくり補助金事業



の支援に対す るマンパワー が不足しいった る」といった 課題も報告さ れた。

会議では、補助事業者を

支援する認定支援機関の役割がより一層高まる中で、補助事業終了後も事業化に向け一貫したフォローアップ体制を構築するため、認定支援機関による支援状況や地域事務局からの情報提供等が行われ、事業化に向けた意識醸成が図られた。

最後に山梨県地域事務局から、事業化に向けての専門家派遣事業の紹介と補助事業者による成果発表会等の情報提供があり閉会した。

山梨みらいファンド事業



山梨みらいファンド事業は県内の中小企業者等を対象に、以下の助成区分で助成する事業です。

助成事業	内 容				
成長分野	内 容	今後成長が期待される分野における起業に要する経費の一部を助成			
スタートアップ	対象者	県内に本社(拠点)を設置して起業する者又は起業後5年未満の者			
グタートアップ 資金助成事業	助成金	上限:50万円 助成率:対象経費の2/3以内			
貝亚奶以事未	採択件数	3件程度			
	内容	先進的かつ革新的な技術を活用した新たな事業活動に要する経費の一部を助成			
次世代技術	対 象 者	県内に事業所がある中小企業者又はそのグループ			
活用支援事業	助成金	上限:200万円 助成率:対象経費の2/3以内			
	採択件数	1件程度			



平成 30 年 10 月 25 日 (木) ~12月25日(火) 17時必着

▶お問い合せ

だからのび

公益財団法人やまなし産業支援機構 新産業創造部 新事業創造課

TEL: 055-243-1888 URL: http://www.yiso.or.jp/subsidy/fund.html



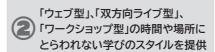


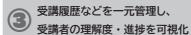
中小企業で働く従業員等のための 人材育成プラットフォーム

受講費用

ビジログの特徴

「キャリア・オーナーシップ」、 「社会人基礎力」、「専門知識」の 多様なカリキュラムを用意









busilog.go.jp

詳しくは、https://busilog.go.ip/ ▶



精神的な不調を抱えた人への 職場でのサポートについて

受講 無料

平成30年11月28日【水曜日】 日 時 14:00~16:00

対 象

事業主•労働者、 商工会•産業保健•行政関係者等

場 所

職場における

メンタルヘルス推進事業

山梨産業保健総合支援センター 研修室 甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館1階

講師

後滕 由美子 氏 臨床心理十/產業保健相談員/

主催: 山梨産業保健総合支援センター/山梨労働局/山梨県立精神保健福祉センター(自殺防止センター)





職場では、様々な精神的な不調を抱えた人が発生します が、その人たちへのサポートが適切に行われると、働く人 たちの安心感、職場への所属感を高めることになります。

▶お問い合せ

TEL:055-254-8644 (精神保健福祉センター)



平成30年度環境標語最優秀作品

トラックが 繋ぐ みんなの暮らしと 豊かな自然

€ (一社)山梨県トラック協会・(公社)全日本トラック協会・後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局

山梨を支える企業とともに

●当協会では、職員による無料の経営・金融相談を実施し ております。

経営改善・設備投資・新規開業・事業承継など経営に関 するご相談を希望の事業者さまは下記のお問い合わせ 先までお気軽にご連絡ください。



甲府本店

TEL 055-235-9700 **55** 0120-970-260

富士吉田支店 TEL 0555-22-0992







センターのご案内

企業・公共団体等のみなさま シルバー人材センターを活用ください!

庭木の剪定、障子・ふすま の張替え、大工仕事など

除草、草刈り 屋内外清掃など

駐輪場整理など

施設受付



サービス分野

福祉·家事援助 サービスなど



文章整理事務、毛筆筆耕 あて名書き 受付事務、経理事務など



地域の清掃活動など



員・委任事業とシルバー派遣事業を行っています。山梨労働局より委託を受けて各技能講習を実施しています(高齢者活躍人材育成事業)

甲府市相生2-17-1 ☎055(222)9488

東部広域

東山梨地区

大月事務所 大月市大月町花咲10 ☎0554(22)2900

都留事務所 都留市田野倉1330 ☎0554(45)3500 上野原事務所 上野原市上野原3757 ☎0554(62)4700

広域 富士五湖

塩山事務所 甲州市塩山下於曽1704 ☎0553(32)4110 山梨事務所 山梨市小原西955 ☎0553(22)4150 東部事務所 富士吉田市上吉田1401-4 ☎0555(22)9241

西部事務所 南都留郡富士河□湖町船津890 ☎0555(72)3548

峡北広域 韮崎市中田町中条1795 ☎0551(25)6300

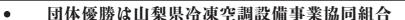
峡南広域

鰍沢事務所 南巨摩郡富士川町鰍沢655-8 ☎0556(22)8701 身延事務所 南巨摩郡身延町梅平2483-36 ☎0556(62)1165

峡中広域 甲斐市篠原2644-3 ☎055(279)6626

南アルプス市 南アルプス市飯野2806-1 ☎055(282)6633

第49回



毎年恒例となっている中央会親睦ゴルフコンペ(中小企業団体親睦ゴルフコンペから名称変更)を、 10月23日(火)に甲府市境川の「境川カントリー倶楽部」で開催した。

当コンペは中小企業組織・団体の親睦と交流を図ることを目的に開催され、今年は中央会会員など 58 名が参加。当日の天候は、絶好のゴルフ日和となり、参加者は団体戦・個人戦でゴルフの腕を競い あい、プレイを通じて親睦を深めた。

プレイ終了後、参加者により交流会を兼ねた表彰式が開催され、栗山直樹副会長の主催者あいさつ の後、個人戦と団体戦の順位賞の他、ニアピン、ドラコンなどの特別賞(個人戦)が発表され、それぞれ トロフィーや賞品が贈られた。今年の団体戦は、昨年に続き「山梨県冷凍空調設備事業協同組合」、 個人戦は「滝田慎司(山梨県電気工事工業組合)氏」がそれぞれ優勝を飾った。

競技結果(上位)は次の通り

■ 団体戦 』

優勝 山梨県冷凍空調設備事業協同組合

準優勝 山梨県電気工事工業組合

第3位 山梨県食品工業団地協同組合

《 個人戦》

優勝	淹田慎司氏(山梨県電気工事工業組合)
準優勝	小林征雄氏(山梨県冷凍空調設備事業協同組合)
第3位	有井正司氏(山梨県冷凍空調設備事業協同組合)
第4位	千野 進氏(山梨県山砕石事業協同組合)
第5位	武井 亮氏(南アルプス市管工事協同組合)
ベスグロ賞	長田 守氏(甲西家具工業協同組合)

新春特別セミナー@中小企業団体新春交流会

平成31年1月11日(金) 14:00~18:00 日時

アピオ甲府タワー館(中巨座郡昭和町西条3600)

新春特別セミナー 14:00~ 6階「サボイ」

「将来に備え、今、取り組むべきこと」 ~今後の経済環境の変化と経営課題への対応~

[講師] 経営コンサルタント・税理士 古川英夫 氏

新春交流会

16:00~ 4階「光華の間」

受 付:15:30~18:00 巻7 申込み締め切り 12.14(金)まで 参加費:1人¥5,000-

年初ご多用と存じますが、ぜひ組合員の皆様をお誘い 合わせの上多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

※お申し込みの詳細につきましては 組合担当指導員または 中央会総務課までお問い合わせ下さい。

▶お問い合せ

中小企業団体中央会 総務課 TEL:055-237-3215



『やまなし心のバリアフリー宣言事業所』に登録しませんか!

山梨県では、改正障害者幸住条例の制定を機に、障害のある人もない人もお互いを尊重し、思いやりを持っ て生活できる共生社会を実現するため、障害者への接し方に配慮するなど、下記の宣言事項のいずれかに関 する取組を積極的に進める事業所を『やまなし心のバリアフリー宣言事業所』として募集します。

■登録事業者への支援

- ①県は、登録した事業所の名称や取組内容を広く県民に 周知します。
- ②障害や障害者に関する情報の提供を行います。
- ③ 宣言内容の具体的な取組に関し、助言します。

■ 登録の手続き

- ①登録を希望する事業所は、裏面の登録申請書(様式1) の必要事項を記入の上、下記の担当課へ提出(郵送、 ファックス、電子メール、持参) してください。
- ②登録された事業所には、山梨県から登録した旨の通知 と登録証を交付します。
- ③登録された事業所は、登録証を障害者等に分かる場所 に掲示してください。

■ 対象事業所

県内に活動拠点を有し、事業活動を行う全ての事業所 (国や地方公共団体等を除く。)

※ただし、労働基準等に違反する重大な事実があるなどの事業所は、登録できません。

《宣言事項》

- ●社員として、障害者を優先して雇用するための取組を進め
- ●社員である障害者が、その能力を十分に発揮し、働きやす い職場環境をつくるための取組を進めます。
- ●社員である障害者や顧客である障害者など、全ての障害者 に対して、障害を理由とする不当な差別をいたしません。
- ●社員である障害者や顧客である障害者など、全ての障害者 に対して、合理的な配慮の提供に努めます。
- ●障害者と障害者でない者が相互に人格と個性を尊重し合い ながら共に暮らすことができる共生社会の構築に係る取組 を進めます。

▶お問い合せ

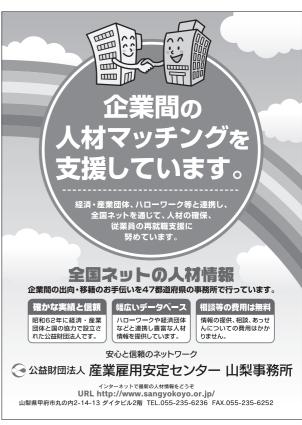
山梨県福祉保健部障害福祉課 企画推進担当 TEL:055-223-1460 FAX:055-223-1464 Mail:shogai-fks@pref.yamanashi.lg.jp

今年も残すところ、あと2ヵ月となりました。

朝晩の冷え込みも厳しくなり、体調を崩しやすい時期ですので、睡眠をしっかり とり、うがいや手洗いをこまめに行い、年末に向けて頑張りましょう。

▶ご意見・ご要望は、中小企業タイムズ編集班まで





中小企業者のための共済事業

共済にかけて安心 伸びゆく企業

普通・総合・新総合火災共済

皆様の財産を火災や自然災害等からお守りする共済 制度です。

生命傷害共済

病気・けが等により死亡や、けがによる入・通院費用 等を保証する共済制度です。

自動車事故費用共済

交通事故による経済的負担を補償する共済制度です。

休業対応応援共済

業界初、地震・噴火等に 補償する共済制度です。

当組合は、中小企業とその経営者・従業員の方々を 対象とした共済事業を行っております。

3つの特色で皆様の企業をパワフルにバックアップします。

●安い掛金 ●迅速な支払 ●剰余金は契約者に還元

山梨県火災共済協同組合

甲府市中央1-12-37 IRIXビル3階 TEL (055)235-7564 FAX (055)235-7538